

## カメラとソフトウェアとの組み合わせで より効率的で簡単な運用・撮影を実現



Device Manager



PTZ Control



Auto Tracking



Advanced Auto Framing



Visual Preset



Video Mixer



Image Adjust Pro



Virtual USB

# Media Production Suite が カメラシステムの効率的な運用をサポート

オンライン講義やウェビナー、学会、講演会、スタジオなど、パナソニック製カメラを活用した様々なシーンでの映像撮影を、さらに高品質・円滑にする様々な機能を提供するソフトウェアプラットフォームです。基本機能としてデバイスの一元管理・モニタリングなどの機能を提供し、慌ただしい撮影現場でのカメラのセットアップ/管理/制御を効率化。さらに有償プラグインによって提供される多彩な機能でオペレーションをサポートし、少ない人数で質の高い映像演出が可能になります。

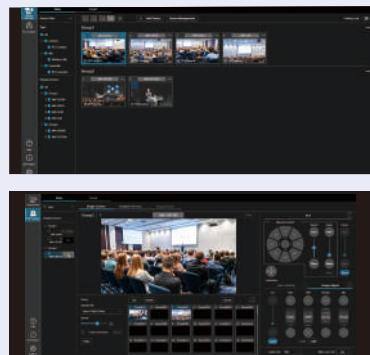


## Media Production Suite ご紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=twBasPEvQ98>



### 円滑な映像撮影を サポートする 基本機能



### Device Manager (機器管理) UPDATE

リモートカメラの効率的な  
設定・運用をサポート

[» 4ページ](#)

### PTZ Control (リモートカメラ制御)

複数のリモートカメラの  
撮影映像を確認しながら、  
PCで一括コントロール

[» 5ページ](#)

### 目的に合わせて 拡張できる 有償 プラグイン



### Auto Tracking (自動追尾)

顔認証と人体検出による  
高精度な追尾が可能

[» 6-7ページ](#)



### Advanced Auto Framing (オートフレーミング)<sup>※2</sup>

リモートカメラを用いて  
構図にこだわった  
自然で高品位な映像を自動で撮影

[» 8ページ](#)



### Visual Preset (ビジュアルプリセット)

複数台のリモートカメラの  
撮影ポイントをワンクリックで  
一括切り替え

[» 9ページ](#)



### Video Mixer (映像合成)

撮影場所を選ばず  
被写体のキーイングを実現でき、  
簡単操作で映像合成も可能

[» 10ページ](#)



### Image Adjust Pro (画質調整)<sup>※2</sup> NEW

PC/タブレットから  
スタジオカメラ/リモートカメラの  
画質調整が可能

[» 11ページ](#)

※1:P12「Media Production Suite 有償プラグインをお使いいただくには」をご参照ください。※2:画像は開発中のものです。実際の仕様とは異なる場合があります。

#### 従来のリモートカメラ用各種ソフトウェア(EasyIP Setup Tool Plus、PTZコントロールセンター、自動追尾ソフトウェア)をご使用中のお客様

リモートカメラ用各種ソフトウェアはMedia Production Suiteに統合されます。(PTZバーチャルUSBドライバーを除く)

従来のソフトウェアも引き続きご使用いただけますが、今後の機能アップデートはMedia Production Suiteでのみ実施いたします。すでにAW-SF100G/200G/202G/203G、AW-SF300Gのライセンスをお使いいただいている場合、継続してMedia Production Suiteの有償プラグインとしてご利用いただけます。

※一部仕様がございます。●詳しくはこちら:[https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/faq/JP/faq\\_mps.htm](https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/faq/JP/faq_mps.htm)

# スマート運用と幅広い映像表現を叶える ソフトウェアプラットフォーム

## Media Production Suite



特長

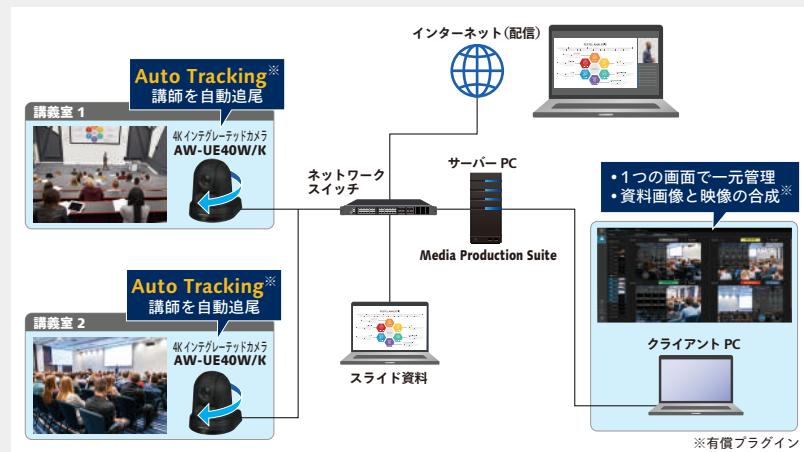
- ▶ スマートオペレーションで運用をより効率的に
- ▶ 目的に合わせて追加できるプラグインで表現の幅が広がる
- ▶ 各種機能を共通のGUIで直感的に操作可能

### ●活用イメージ

#### CASE 01

#### 複数教室の講義配信用 カメラを手間なく管理

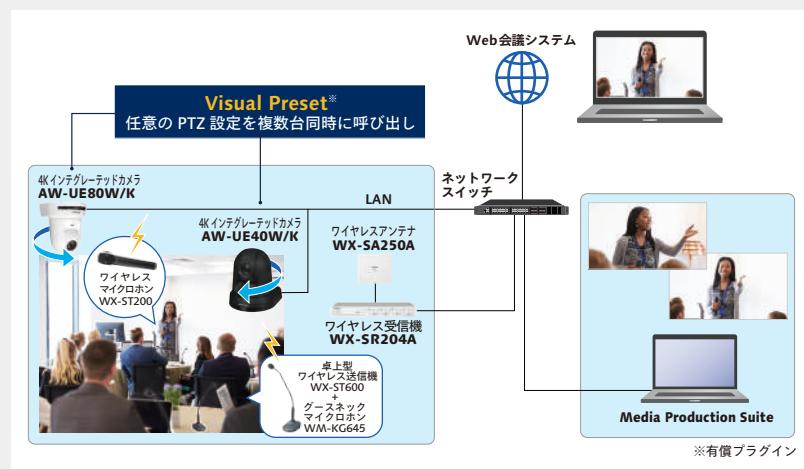
異なる教室のリモートカメラを1台のPCで管理可能。大学内の全教室にカメラを設置するような大規模な運用でも、カメラの接続状態を一覧で確認でき、ファームウェアのバージョンアップも自動で行うことができます。さらに、有償プラグインのAuto Tracking（自動追尾）を活用することで、撮影のための人員確保も専用コントローラーも不要となり、日々の講義収録・配信が効率的に行えます。



#### CASE 02

#### 簡単操作で臨場感ある ハイブリッド会議を実現

有償プラグインのVisual Preset（ビジュアルプリセット）を活用することで、PC画面上のアイコンをクリックするだけで全てのカメラを話者に向けることができます。さらに、リモートカメラとパナソニック製ワイヤレスマイクロホンを連携させると、マイクで話している人物にカメラが向くオート撮影が可能。誰が発言しているか分からないといったハイブリッド会議での課題を解決することができます。



動作環境についてはこちらをご覧ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps>





UPDATE

# Device Manager

(機器管理)

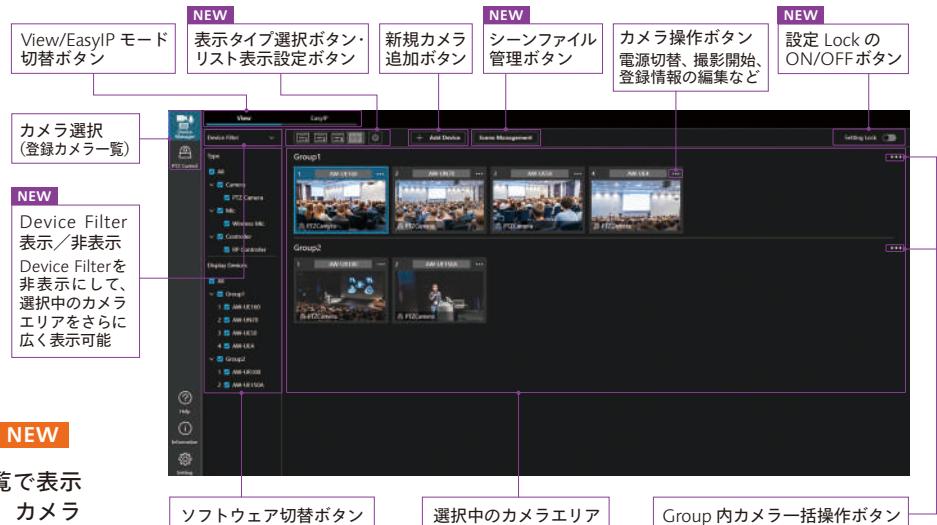
旧称:Device View

PC に接続されたリモートカメラを自動で検出して一覧表示。  
複数のカメラを使用した撮影現場で効率的な運用をサポートします。

## 1. 接続機器の状態を一覧で確認できる View モード

### リアルタイムでの状態確認が可能

電源の ON/Standby やタリーなど接続中の各機器の状態を一覧で表示。各カメラのサムネイルは撮影中の映像が表示されるため、同時に複数のカメラのアングルを確認できます。電源の操作なども GUI 上から可能です。また、機器に任意のグループを設定することもできます。



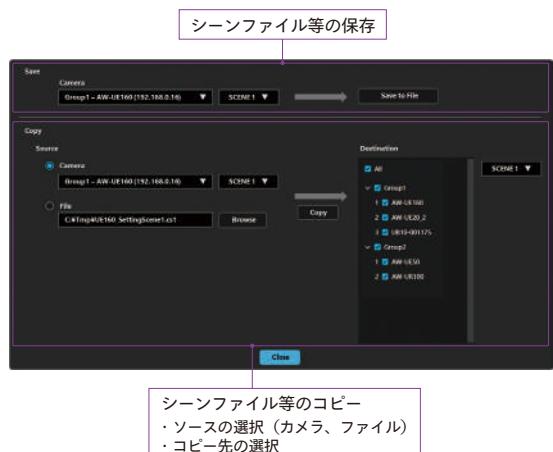
### 複数のカメラを一元管理 NEW

接続したカメラをグループごとで一覧で表示し、設定とステータスを確認。さらに、カメラのシステムフォーマットや、アイリスト、ホワイトバランス、ゲインなどを変更できます。同じ画面内で複数のカメラ設定を確認・変更でき、より効率的なオペレーションを実現します。

### シーンファイル等の保存・復元・コピー機能でオペレーションを効率化 NEW

シーンファイル管理画面で、カメラのシーンファイル等を PC へ保存することができます。保存したデータは、必要に応じて復元可能で、他の同機種カメラへの一括コピーにも対応します。複数台のカメラに対して設定を一括コピーし、画合わせや色合わせなどをスムーズに行えるため、現場でのセットアップ時間を短縮できます。

※ 対応機種: AW-UE160W/K, AW-UE150AW/AK, AW-UE150W/K, AW-UE100W/K, AW-UE80W/K, AW-UE50W/K, AW-UE40W/K, AW-UR100GJ



## 2. 各種設定を一括管理できる EasyIP モード

### 現場での効率的な準備が可能

PC に接続されたパナソニック製リモートカメラを検出して一覧表示します。IP アドレスやバージョン番号などのカメラ情報の確認や、カメラの設定を行うことができます。例えば、選択した複数台のリモートカメラに連続した IP アドレスを一括で割り当てて、準備時間の短縮をサポートする Auto IP (IP アドレス自動割り当て機能) や任意のリモートカメラの電源ランプを高速点灯させてどのカメラが選択されているのかを素早く把握する Identify<sup>※1</sup>、選択したリモートカメラに管理者アカウントを一括設定する Administrator Registration (管理者アカウント一括登録機能)<sup>※2</sup> などが可能です。

※ 1 : AW-UE160W/K, AW-UE150AW/AK, AW-UE150W/K, AW-UE100W/K, AW-UE80W/K, AW-UE50W/K, AW-UE40W/K, AW-UR100GJ のみ対応。  
※ 2 : AW-UE160W/K, AW-UE150AW/AK, AW-UE150W/K, AW-UE100W/K, AW-UE80W/K, AW-UE50W/K, AW-UE40W/K, AW-UR100GJ のみ対応の機能です。一度変更した管理者アカウントの再設定はできません。※ 3: PC をインターネットへ接続する必要があります。

### 日常の管理・メンテナンス業務を効率化する各種機能

GUI 画面から任意のリモートカメラのネットワーク設定情報を変更する Network Settings や選択したリモートカメラのブラウザ上の GUI へ遷移する Web GUI、ウェブサイトにアクセスせずに自動でリモートカメラのファームウェアをバージョンアップできる Firmware Update (ファームウェアアップデート機能)<sup>※3</sup> を使用できます。また、NDI<sup>®</sup> HX のアクティベーションや、AW-UE160W/K を SMPTE ST 2110 に対応させるアクティベーション (有償オプションソフトウェアキー AWSFU60G が必要です) も可能です<sup>※3</sup>。

対応製品・動作環境はこちちらをご確認ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/dv>





# PTZ Control

(リモートカメラ制御)

PC からリモートカメラのコントロールが可能。PC 画面上で映像を確認しながら、カメラのパン・チルト・ズームや画質調整を円滑に行うことができます。

## 1. 直感的な操作が可能な Main モード

### 映像も操作盤も見やすい GUI で直感的に制御・操作

Main モードでは、リモートカメラを PC 画面上で直感的に制御可能。カメラのパン・チルト・ズームはもちろん、Focus、Iris、Gain、White Balance、Shutter、ND Filter などの画質調整が行えます。また、100 カ所までのプリセットをサムネール付きで表示できるので呼び出しもスピーディです。1 ~ 4

台のカメラを選択し 1 画面から個別に操作できるだけでなく、Concurrent Control モードでは最大 16 台のカメラを同時にコントロールできます。一連のカメラ動作を簡単にプログラム化して撮影の自動化を実現するマクロ機能も将来追加予定です。



## 2. 一覧表示で確認、管理しやすい Preset モード

### プリセットを管理しやすくする Preset List 画面

Preset モードでは、プリセットの一覧表示と登録・変更が可能。画面表示方法は、カメラ 1 台のプリセットをまとめて表示する Single モードと、複数台のプリセットを並べて確認できる Multiple モードの 2 種類。Preset List の背景色をカスタマイズして見やすくすることもできます。

### 複数カメラを効率的に一括制御・管理

パン・チルト・ズームやプリセットの登録/呼び出し/削除、Focus、Iris などの制御を任意の複数カメラに対して同時に実行可能です。



対応製品・動作環境はこちらをご確認ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/ptzc>



# Auto Tracking

(自動追尾)

顔認証と人体検出による高精度な追尾技術で動き回る被写体をとらえて撮影。カメラオペレートをすることなく簡単に“伝わる講義動画”を制作できます。

90日間  
無料  
トライアル

## Auto Tracking ソフトウェアキー

### AW-SF100G

[カメラ1台制御 ライセンス]  
本体希望小売価格 185,400円(税抜)

### AW-SF200G

[カメラ複数台制御 基本ライセンス]  
本体希望小売価格 257,500円(税抜)

### AW-SF202G

[2ライセンス追加]  
本体希望小売価格 442,900円(税抜)

### AW-SF203G

[3ライセンス追加]  
本体希望小売価格 515,000円(税抜)



## 1. “顔認証”+“人体検出”による高精度な自動追尾

### 撮影が難しい環境でも登録された顔を検出する高い精度の顔認証

ソフトウェアに顔情報を登録することで、映像の中の顔の位置を検出し、精度の高い自動追尾を実現。大講義室などの広い会場でも、イベント会場など薄暗い環境での撮影でも、パナソニックが独自に作成したライブラリによって、小さい顔・見えにくい顔の位置をすばやく検出・認証します。

※顔認識のデータはローカルPCにのみ保存され、外部ネットワーク上の外部サーバーには保存されません。

### 話者が教室から退出して見失った際などは広い画角で表示し、再検出すると追尾を再開

話者を見失った際に映像は広いホームポジションの画角へ滑らかに移動して表示。対象を検出すると追尾を再開します。そのため撮影された映像は画面の乱れが少なく安定し、撮影者は円滑に運用することができます。また、授業を受けている学生も安心です。

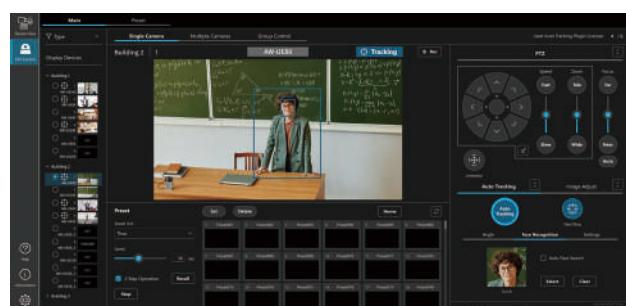
### マスクなどで顔が隠れてもしっかりと追尾できる高精度の人体検出

マスクなどで顔が隠れている場合でも、ディープラーニング技術による高精度の人体検出機能によって話者を自動追尾することができます。また顔認証の登録をせずに、映像内に人が検出された時点から追尾を開始することもできます。画面全体に対して1~2%ほどの大きさの人体映像であっても検出でき、壇上で動き回ったりしゃがんだりと最初の検出時と体勢が変わる際や、演壇や教卓などに体の一部が隠れてしまう時も話者を見失いません。

## 2. 簡単操作・簡単設置

### 直感的に設定作業が行えるGUI画面を採用

自動追尾設定は直感的なGUIで容易に行え、撮影するオペレーターの負担も大幅に軽減されます。



※使用状況によっては、追尾対象の誤検出、追尾対象を追従できない場合がありますので、オペレーターによる補正作業ができる環境でご使用ください。

### センサーなどの追加機器が不要、コストを抑えた簡単設置を実現

サーバーやPCへMedia Production Suiteをインストールすれば、4K/HD インテグレーテッドカメラと接続することで簡単に自動追尾システムの構築が可能。センサーなどの新たな設置は不要です。システムの構成が容易で、新たな機器を追加する必要がないため、初期コストを軽減することができます。

### IPベースソフトウェアの採用で、遠隔操作に対応

IPベースのソフトウェアを採用、IP接続による運用(IPストリーミング/IPコントロール)により、遠隔教室への設置・操作も可能です。



### 3. マルチカメラ運用

#### 複数台の一括管理

1GPUあたり最大8台まで制御できます。また、Multiple Cameras tabを使うことで最大4台のカメラを詳細に管理可能。オペレーターの負荷を軽減し、被写体をロストした際もいち早く通常の自動追尾状態に戻すことができます。



### 4. 選べる2つのライセンス

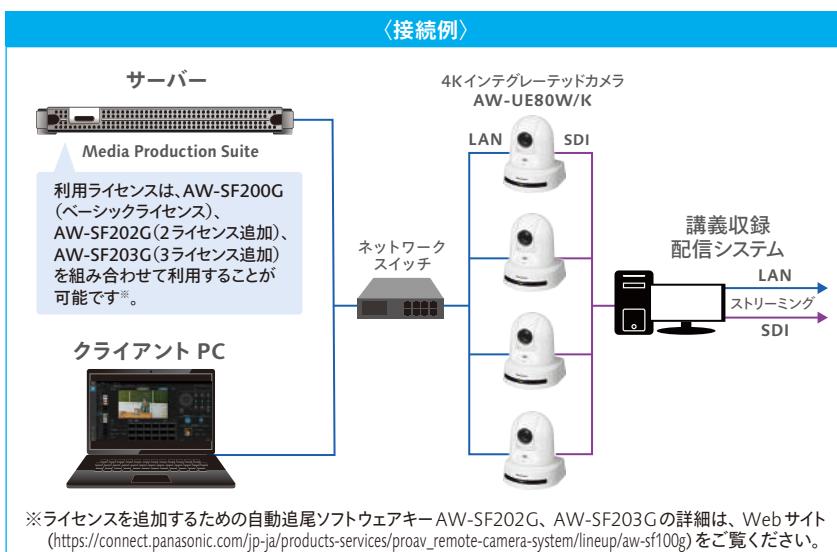
#### システムの規模に合わせたライセンス選択が可能

AW-SF100Gは1台のカメラの制御、AW-SF200Gは複数台のカメラの制御が可能で、ユーザーの使用環境に合わせた柔軟な運用を可能にします。

##### ●学校まるごと撮影を実現する

###### AW-SF200G 活用例

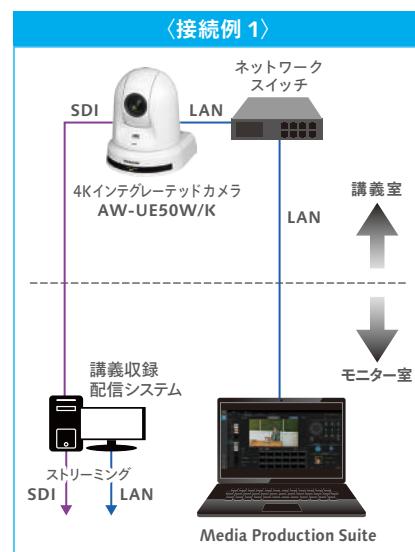
大ホールの複数台のカメラや複数教室に設置されたカメラをサーバーで同時自動追尾、一括制御。



##### ●教室まるごと撮影を実現する

###### AW-SF100G 活用例

1台のカメラを1台のパソコンで自動追尾、制御。



##### ●様々なシーンで自動追尾が活躍



対応製品・動作環境はこちらをご確認ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav\\_remote-camera-system/lineup/aw-sf100g](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_remote-camera-system/lineup/aw-sf100g)





## Advanced Auto Framing (オートフレーミング)

プロのカメラマンが操作しているようなオートフレーミングが可能。任意の構図を複数プリセット登録でき、現場の業務効率化と、高品位なコンテンツ制作の両立を実現します。

30日間  
無料  
トライアル\*

\*トライアル版で制御できるフレーミングカメラは最大3台です。

### Advanced Auto Framing ソフトウェアキー

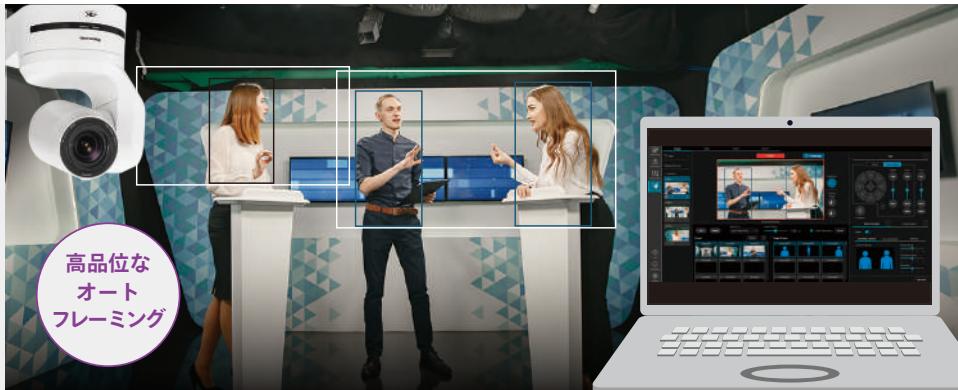
#### AW-SF501

[フレーミングカメラ 1台制御ライセンス]  
本体希望小売価格：オープン価格

#### AW-SF503

[フレーミングカメラ 3台制御ライセンス]  
本体希望小売価格：オープン価格

※オープン価格の商品は標準価格を定めていません。



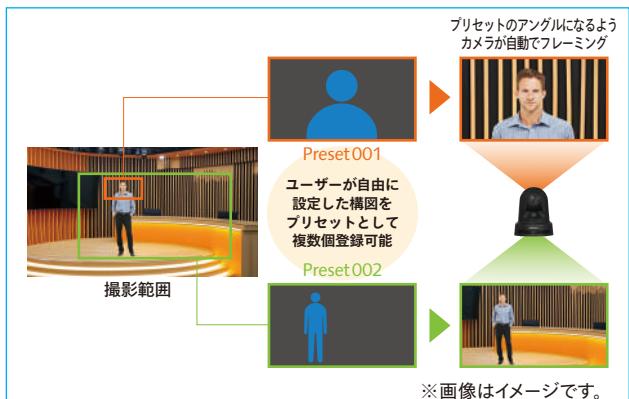
※AW-UE160のオートフレーミング機能は、Advanced Auto Framingの一部機能がご使用いただけます。カメラファームウェアとMedia Production Suiteのアップデートが必要な場合があります。

### 1. ユーザーが指定した構図で、自然な高品位の映像を自動で撮影

#### プロが操作しているような オートフレーミング

ユーザーが自由に設定した構図を高精度に再現する構図のプリセット機能により、プロのカメラマンがリアルタイムで操作しているような高品位なオートフレーミングが可能。高度な人体検出 / カメラ制御により、被写体が移動するシーンも安定したアングルで撮影でき、ヘッドルームが一定に保たれるなど、クオリティの高いカメラワークを実現します。構図のプリセットは最大20個登録でき、1つのアングルに最大10人の被写体を捉えられるグループショットを設定することも可能です。また、顔認証機能をオンにすることで、あらかじめ登録した顔で人物を指定してフレーミングすることもできます。

#### ●プリセットの構図を高精度に再現



### 2. 使いやすさにこだわり直観的な操作を実現

#### GUIとリモートカメラコントローラーからの操作に対応

使いやすさにこだわり設計したGUIから直感的に設定・操作することが可能。タブレットPC対応のソフトウェアのため、タッチパネルを用いて操作することもできます。また、当社製リモートカメラコントローラー AW-RP150GJ/RP60GJとの連携運用にも対応。フレーミング操作のオート / マニュアルをシームレスに切り替えることができ、よりディテールにこだわった撮影が可能です。

#### マルチカメラでのオートフレーミング撮影に対応

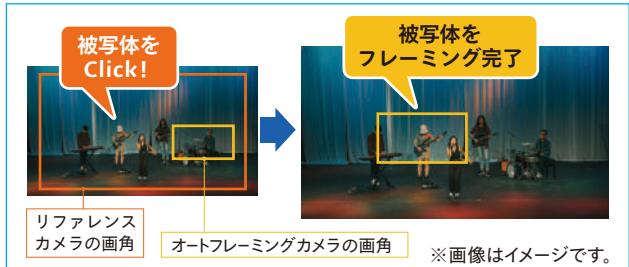
複数台のリモートカメラを用いたオートフレーミング撮影に対応。GUIのマルチカメラ表示を選択することで、複数台のリモートカメラを一覧してオペレーションすることができます\*。1画面から複数のカメラ映像の確認、プリセットの切り替えを行えるため、人員の限られた現場にもマルチカメラ撮影を取り入れることができます。

\*複数台制御対応のソフトウェアキーをご購入いただいた場合。

#### リファレンスカメラとの連携で、 より高度な撮影を実現

オートフレーミング用のカメラと、撮影エリア全体を撮影するリファレンスカメラを連携することが可能。オートフレーミング用のカメラに撮影対象が写っていない場合でも、リファレンスカメラの映像から対象を選択しフレーミングすることができます。また、ワンショットの画角から画角外の人物を含めたグループショットへとスムーズにフレーミングを切り替えることも可能です。

#### ●リファレンスカメラの映像から被写体を選択可能



対応製品・動作環境はこちらをご確認ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/aaf>





# Visual Preset

(ビジュアルプリセット)

画面上のアイコンをクリックするだけで複数のリモートカメラを一斉に被写体に向けることが可能。簡単操作でマルチアングルの映像演出を実現します。

90日間  
無料  
トライアル

## Visual Preset ソフトウェアキー

### AW-SF300G

本体希望小売価格 185,400 円 (税抜)



## 1. 効率的な一括制御

### ワンクリックで複数台のカメラを同時制御、 1つの被写体を様々な角度から撮影

GUI画面上の Call Trigger アイコンをクリックするだけで、その Group に登録された全てのカメラを被写体に向けることが可能。PC の GUI 画面とマウスを用いた操作なので、映像機器の操作に慣れていない方でも直感的に使用できます。さらに、当社製 1.9 GHz 帯ワイヤレスマイクロホンとの連携により、話者にカメラを自動で向けるオート撮影に対応します。

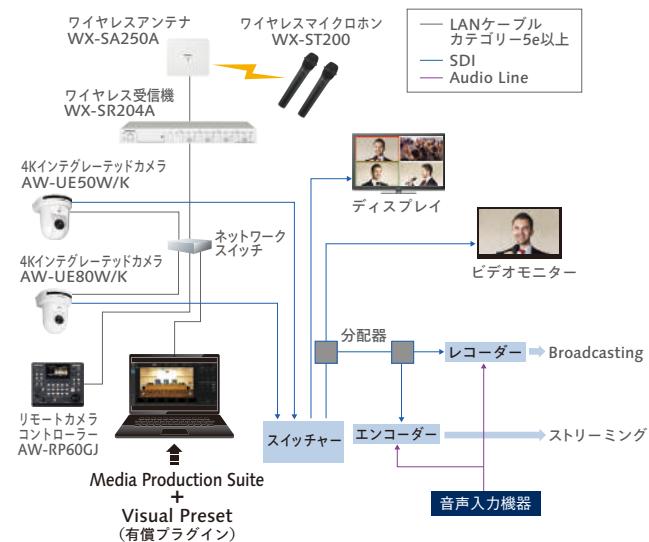
## 2. 簡単登録・操作

### わかりやすい GUI 画面で、 簡単に操作・プリセット登録

撮影場所ごとに GUI 画面を設定し、被写体の位置を登録した Call Trigger の管理が可能。カメラ位置を GUI 画面上にアイコンで設定できます。選択中の Call Trigger に含まれるカメラのアイコンがハイライト表示されるため、撮影中のカメラをひと目で把握することができます。



### ●アプリケーション例 [議場]



### ●様々なシーンでビジュアルプリセットが活躍



対応製品・動作環境はこちらをご確認ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav\\_remote-camera-system/lineup/aw-sf300](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_remote-camera-system/lineup/aw-sf300)





# Video Mixer

(映像合成)

高精度なAIにより、ライブ配信・映像制作で求められるプロフェッショナルな効果を実現。様々な映像素材を用いた映像合成をシンプルな操作で実現するスマートスイッチャー機能を搭載。

30日間  
無料  
トライアル

Video Mixer  
ソフトウェアキー  
**AW-SF400G**

本体希望小売価格 300,000 円（税抜）

Video Mixer プラグイン  
ご紹介動画



簡単操作で  
映像合成

## 1. AI を使ってプロフェッショナルな効果を簡単に実現

### AI Keying

撮影した人物を別の背景と合成するクロマキー合成を行うためには、従来、グリーンバックや照明などの専用設備が必要でした。AI Keying は AI の自動画像認識により人物と背景の分離を行うため、特別な設備を準備せずに会議室や教室、屋外でクロマキーと同様の合成を行うことが可能です。PC1台で、実用的な映像合成を簡単に実現します。

#### AI Keying のイメージ



### AI Effect Filter

AI Effect Filter では、高精度な AI 顔検出技術と AI 顔認証技術を組み合わせたリアルタイムのフィルター処理が可能。撮影画角内から自動で顔を認識し、最大 25名の顔に指定したフィルター処理を施すことができます。

#### フィルターの例 (画像貼り付け)



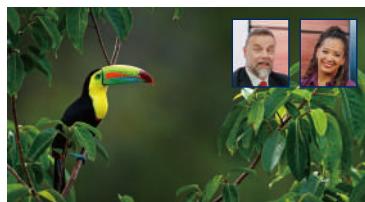
### AI Face Crop

AI Face Crop は、AI 顔検出技術を活用して任意の人物を認識・追尾し、リアルタイムで顔 PinP を自動挿入できる機能です。対象ごとにカメラを準備する必要がなくなり、カメラ1台で誰でも簡単に複数人の顔 PinP を表示させることができます。

#### 撮影画角



#### AI Face Crop による顔 PinP



※画像はイメージです。

## 2. 簡単操作で多彩な映像制作を実現

### GUI のクリック操作で簡単に映像を合成、スイッチング

複数の合成パターンを登録でき、1クリックの簡単操作で選択、合成が可能な4入力、2出力のスマートスイッチャー機能を搭載。また、SDI や SRT、NDI<sup>®</sup><sup>※1</sup>の入出力にも対応し、様々な素材を活用した映像制作を手軽、かつ簡単に実現します。さらに、当社製ワイヤレスマイクシステムとの連携で、音声検知による自動スイッチングを行うこともできます。<sup>※2</sup>



※1: NDI<sup>®</sup>は映像伝送・制御技術であり、Vizrt NDI ABの米国およびその他の国における登録商標です。※2: 将来対応予定

#### ● 様々な運用に応える機能

- ▶ SDI/NDI<sup>®</sup>/SRT のエンベデッドオーディオ入出力に対応
- ▶ HTTP/TCP 経由の外部 API 制御に対応

対応製品・動作環境は  
こちらをご確認ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/  
products-services/proav/software/mps/vm](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/vm)



NEW

# Image Adjust Pro

(画質調整)

2025年度第4四半期発売予定

PC / タブレットからスタジオカメラ・リモートカメラの画質調整が可能なソフトウェアプラグイン。映像制作の現場に新たなワークフローを提供します。

Image Adjust Pro  
ソフトウェアキー  
AW-SF600G



## 1. 現場カメラの画質調整、管理業務を効率化

### 各種スタジオカメラ・リモートカメラに対応

当社製スタジオカメラはもちろん、リモートカメラ<sup>\*</sup>の制御にも対応。複数種類のカメラが混在する大規模なマルチ撮影の現場でも、共通のソフトウェアから管理・画質調整を行うことができ、スムーズなオペレーションをサポートします。

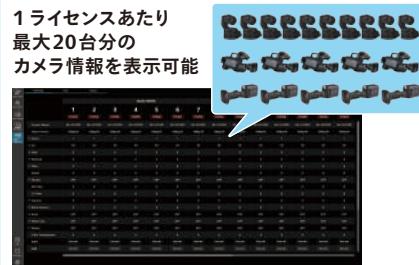
※ 提供開始時点は、スタジオカメラAK-UCX100/UC4000/UC4000B、リモートカメラAW-UE160 / AW-UE150Aに対応。スタジオカメラAK-UC3300、リモートカメラAW-UE150/UR100、マルチバーパスカメラAK-UBX100へも将来対応予定。



### 複数台のカメラを同時に確認・調整可能

1ライセンスあたり最大20台分のカメラ情報をリスト形式で表示・操作できるほか、1画面で複数台分のカメラ情報をハードウェアROPのように表示して操作することも可能です。

#### Overview 画面



#### Panel 画面



※画面は開発中のものです。実際の仕様とは異なる場合があります。

## 2. 場所の制約を受けず、柔軟な運用を実現

### 複数台のPC / タブレットから使用可能

本プラグインをインストールしたPCでの操作に加え、同一ネットワーク上の複数の端末からもリモート操作可能です。ディレクターや照明技術者など、VE以外の担当者がそれぞれの作業場所で調整画面を見ることができ、場所に縛られないワークフローを実現できます。

### 使い方に合わせて選べる3種類のGUIを搭載

コントロールパネルGUIは3種類から選択可能。AK-HRP1010のボタン配列を再現したハードウェアレイアウト、映像編集ソフトで画質調整を行うようなグラフィカルレイアウト、必要なボタンだけを表示可能なカスタムUI<sup>\*</sup>の3種類を搭載しています。

※グラフィカルレイアウト、カスタムUIは将来対応予定です。



対応製品・動作環境はこちらをご確認ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/software/mps/iap>



# PTZ バーチャル USB ドライバー

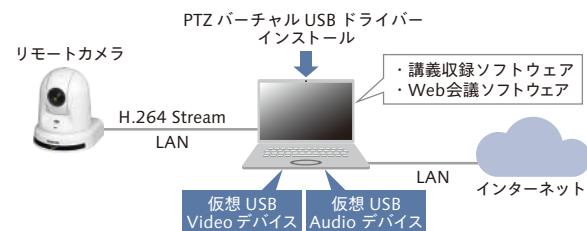
LAN 上の当社製リモートカメラやプロフェッショナルカメラレコーダー<sup>\*</sup>を USB カメラとして認識。  
PC から離れた場所のカメラも仮想 USB カメラとして使用できます。

<sup>\*</sup>プロフェッショナルカムコーダー/レコーダー AG-CX350, AJ-CX4000GJ

## LAN 経由で りながら 仮想 USB カメラとして使用可能

USB 端子を持たないパナソニック製リモートカメラやパナソニック製プロフェッショナルカメラレコーダーに対し、LAN ケーブル経由でりながら仮想 USB カメラと認識させることができます。Web 会議アプリケーションやレクチャーキャプチャー（講義収録）ソフトウェアと接続して高品質な映像での会議や講義を実現します。

### ■ PTZ バーチャル USB ドライバー 使用イメージ



動作環境についてはこちらをご覧ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav\\_remote-camera-system/lineup/vud](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_remote-camera-system/lineup/vud)



## Media Production Suite 有償プラグインをお使いいただくには

Media Production Suite をインストールし、Auto Tracking（自動追尾）、Advanced Auto Framing（オートフレーミング）、Visual Preset（ビジュアルプリセット）、Video Mixer（映像合成）などの有償プラグインをアクティベーションすることでご利用いただけます。無料トライアル期間がある有償プラグインの場合、トライアル期間終了後も継続してお使いいただくには、別途ソフトウェアキーを購入してアクティベーションを行う必要があります。ソフトウェアキーのご購入は販売店までお問い合わせください。

- ① Media Production Suite をインストールしてください。
- ② ソフトウェアキーを販売店へご注文ください。
- ③ キーコードの入った箱が届きます。
- ④ 箱を開けると、キーコードが収められた袋が入っています。Media Production Suite の操作説明書に従って Media Production Suite 上でアクティベーションを行ってください。

すでに自動追尾ソフトウェアキー AW-SF100G/200G/202G/203G、ビジュアルプリセットソフトウェアキー AW-SF300G をご購入いただいている場合、追加購入なしで Media Production Suite の各有償プラグインをお使いいただけます。

### 本ソフトウェア上で登録する個人情報の扱い

本カタログに掲載されているソフトウェア上で登録する個人の顔写真などの個人情報を、収集、保管、および弊組織内での共有をすることはありません。本ソフトウェア上で登録されるいかなる情報も、自動追尾ソフトウェアがインストールされた環境（PC、サーバー）にのみ保存され、それ以外の場所に保存を行うことはありません。

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーションズ株式会社

イメージングソリューション事業部

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

このフライヤーの内容についてのお問い合わせは上記にご相談ください。

このフライヤーの記載内容は2025年10月現在のものです。

- 製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 本カタログ掲載商品の価格には、配達・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

詳細については、パナソニックのウェブサイトをご覧ください。



SP-C-SOFTJPU4 1-006